

J A南彩中期3か年計画にかかるアクションプラン

長期ビジョン（経営戦略）	<ul style="list-style-type: none"> ○地域農業戦略の見直し・実践により農業所得の向上につとめます。 ○組合員・地域住民のくらしを守るため、総合力を発揮して各種事業活動を通じて総合的な支援を行います。 ○総合事業性を発揮するため、J A経営健全性の確立につとめます。
---------------------	--

●農業者の所得増大・農業生産の拡大への挑戦

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標				担当部署
	令和4年度	令和4年度の取組み実績	令和5年度	令和6年度	
①担い手資金支援 ・新規就農者支援事業 ・園芸栽培振興支援事業 ・労働力軽減支援事業 (助成金額600万円×3ヵ年=1,800万円)	<ul style="list-style-type: none"> ●新規就農者支援事業 ●園芸栽培振興支援事業 ●労働力軽減支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> ●新規就農者支援事業 185万円 ●園芸栽培振興支援事業 353万円 ●労働力軽減支援事業 10万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●新規就農者支援事業 ●園芸栽培振興支援事業 ●労働力軽減支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> ●新規就農者支援事業 ●園芸栽培振興支援事業 ●労働力軽減支援事業 	
・新規就農者支援事業 ・園芸栽培振興支援事業 ・労働力軽減支援事業 (助成金額600万円×3ヵ年=1,800万円)	・助成金額600万円	・助成金額548万円	・助成金額600万円（2ヵ年計1,200万円）	・助成金額600万円（3ヵ年計1,800万円）	営農支援課
②担い手経営体への労働力確保対策（無料職業紹介事業） ・無料職業紹介所・J A南彩あぐりサポート・梨栽培サポート ・J Aグループさいたま求人広告サービス「第一産業ネット」 ・援農ボランティアの活用	<ul style="list-style-type: none"> ●求人・求職者募集 ●求人掲載申込募集 ●援農ボランティアの紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ●求人・求職者募集 ●求人掲載申込募集 ●援農ボランティアの紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ●求人・求職者募集 ●求人掲載申込募集 ●援農ボランティアの紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ●求人・求職者募集 ●求人掲載申込募集 ●援農ボランティアの紹介 	
・J A南彩あぐりサポート 求人登録36件・求職登録39人	・J A南彩あぐりサポート 求人登録32件・求職登録35人 採用27人 ・J Aグループさいたま求人広告サービス 「第一産業ネット」	・求人登録 41件 ・求職登録 45人 ・採用件数 15人	・J A南彩あぐりサポート 求人登録34件・求職登録37人 採用30人（累計） ・J Aグループさいたま求人広告サービス 「第一産業ネット」	・J A南彩あぐりサポート 求人登録36件・求職登録39人 採用33人（累計） ・J Aグループさいたま求人広告サービス 「第一産業ネット」	営農支援課
③生産者の所得増大に向けた販売強化	●新規作物提案・作付拡大	●新規作物提案・作付拡大	●新規作物提案・作付拡大	●新規作物提案・作付拡大	
・業務用米 92ha ・飼料用米等 350ha ・かぼちゃ栽培 100 a ・青パパイヤ栽培 1,700本 ・カラフル人参栽培 75 a ・アスパラガス栽培 50 a	・業務用米 70ha ・飼料用米等 330ha ・かぼちゃ栽培 90 a ・青パパイヤ栽培 1,600本 ・カラフル人参栽培 65 a ・アスパラガス栽培 30 a	・業務用米 71.7ha ・飼料用米等 404.8ha ・かぼちゃ栽培 85 a ・青パパイヤ栽培 1,448本 ・カラフル人参栽培 65 a ・アスパラガス栽培 30 a	・業務用米 81ha ・飼料用米等 340ha ・かぼちゃ栽培 95 a ・青パパイヤ栽培 1,650本 ・カラフル人参栽培 70 a ・アスパラガス栽培 40 a	・業務用米 92ha ・飼料用米等 350ha ・かぼちゃ栽培 100 a ・青パパイヤ栽培 1,700本 ・カラフル人参栽培 75 a ・アスパラガス栽培 50 a	営農支援課 生産販売課
④担い手確保対策（新規就農者支援）	<ul style="list-style-type: none"> ●県農林振興センターや行政と連携して、就農支援パッケージの策定及び支援体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ●埼玉県担い手サポートセンターと協議開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●県農林振興センターや行政と連携して、就農支援パッケージの策定及び支援体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ●県農林振興センターや行政と連携して、就農支援パッケージの策定及び支援体制の整備 	
・新規就農者支援	・新規就農者支援 9件	・新規就農者支援 9件	・新規就農者支援 9件（2ヵ年計18件）	・新規就農者支援 9件（3ヵ年計27件）	営農支援課 生産販売課
⑤農業経営支援による所得増大の支援	●令和6年度の導入に向けた視察等の実施	●県内先進J Aへの視察の実施	●令和6年度の導入に向けた視察等の実施	●青色申告支援、記帳代行の導入・支援の取組み	
・農業経営管理支援事業（青色申告の記帳代行）に取組みます	・青色申告の記帳代行導入について研究・検討	・引き続き研究・検討	・青色申告の記帳代行導入について研究・検討	・青色申告の記帳代行導入	営農支援課

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標				担当部署
	令和4年度	令和4年度の取組み実績	令和5年度	令和6年度	
⑥農業用ドローンによる労働力支援及び生産拡大	●農業用ドローンによる麦防除・水稻除草・水稻防除の実施	●農業用ドローンによる麦防除・水稻除草・水稻防除の実施	●農業用ドローンによる麦防除・水稻除草・水稻防除の実施	●農業用ドローンによる麦防除・水稻除草・水稻防除の実施	
・農業用ドローンによる組合員の農作業の省力化や生産性の向上を図る	・麦防除 20ha ・水稻除草 20ha ・水稻防除 20ha	・麦防除 30ha ・水稻除草 18ha ・水稻防除 18ha ・その他 7ha ・合 計 73ha	・麦防除 30ha ・水稻除草 30ha ・水稻防除 30ha	・麦防除 40ha ・水稻除草 40ha ・水稻防除 40ha	営農支援課
⑦銘柄集約肥料等（高度化成肥料やPB肥料）の取扱拡大によるコスト低減	●出向く推進等による銘柄集約の取扱拡大	●出向く推進等による銘柄集約の取扱拡大	●出向く推進等による銘柄集約の取扱拡大	●出向く推進等による銘柄集約の取扱拡大	
・PB 10銘柄 27,600袋の取扱い ・高度化成 4銘柄 21,000袋の取扱い	・PB 10銘柄 27,200袋の取扱い ・高度化成 4銘柄 20,300袋の取扱い	・PB 10銘柄 25,633袋の取扱い（前年比95%） ・高度化成 4銘柄 19,618袋の取扱い（前年比98%） ・肥料価格高騰の影響による買い控えの影響も見られました。	・PB 10銘柄 27,300袋の取扱い ・高度化成 4銘柄 20,700袋の取扱い	・PB 10銘柄 27,600袋の取扱い ・高度化成 4銘柄 21,000袋の取扱い	経済課
⑧Web受発注システムの導入	●JA・全農間の受発注機能導入（肥料・農薬）	●JA・全農間の受発注機能導入（肥料・農薬）	●組合員からの受注およびTAC等のモバイル機能受注導入による効率化	●組合員からの受注およびTAC等のモバイル機能受注による効率化	
・インターネット注文方式の対応による組合員の利便性向上	・令和5年度の実現を視野に、事前にJA・全農間のシステムを構築	・7/28～本店経済課、春日部営農経済センター ・8/4～他営農経済センター Web受注システム稼働 ・現在、システムの課題等を確認中	・JAと全農間のWeb発注について課題も多く、課題をクリアした中で組合員からのインターネット注文は令和6年度稼働を目指します。	・インターネット注文開始と取扱い組合員の拡大	経済課
⑨直売所の集客（リピート）率向上への取組み	●特典付専用カゴの取扱いやタイムセール実施の取組み	●7月28日より特典付専用カゴの取扱い開始。（GC） ●8月13日より岩槻直売所をモデル店としてタイムセールを実施。	●特典付き専用カゴの利用者拡大及びタイムセール等の充実	●特典付き専用カゴの利用者拡大及びタイムセール等の充実	
・来店客数目標 岩槻農産物直売所 年間122,000人 久喜農産物直売所 年間142,000人 菖蒲グリーンセンター 年間524,000人	・来店客数目標 岩槻農産物直売所 年間120,000人 久喜農産物直売所 年間140,000人 菖蒲グリーンセンター 年間508,000人	・特典付専用カゴの販売実績 70個 ・6/13～9/26までタイムセールを13回実施。10月以降は曜日セールにて対応中。 ・各直売所来店客数 岩槻農産物直売所：122,823人 久喜農産物直売所：122,494人 菖蒲グリーンセンター：467,441人	・来店客数目標 岩槻農産物直売所 年間121,000人 久喜農産物直売所 年間141,000人 菖蒲グリーンセンター 年間516,000人	・来店客数目標 岩槻農産物直売所 年間122,000人 久喜農産物直売所 年間142,000人 菖蒲グリーンセンター 年間524,000人	直販事業課

●「地域の活性化」への貢献

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標				担当部署
	令和4年度	令和4年度の取組み実績	令和5年度	令和6年度	
①准組合員直売所モニター制度の確立	●意見交換会の開催 ●アンケートの実施	●直売所、施設見学 ●オリエンテーション（意見交換会）の開催 ●アンケートの実施	●意見交換会の開催 ●アンケートの実施	●意見交換会の開催 ●アンケートの実施	
・モニターを募集して意見交換会やアンケートの実施。	・年に2回以上の意見交換会を行います。	・11/1 開催 准組合員13名参加	・モニターを再選定し、年に2回以上の意見交換会を行います。	・モニターを再選定し、年に2回以上の意見交換会を行います。	総合企画課
②認知症施策に対するJAの支援体制の構築	●認知症サポーター養成講座の開催 ●ミニデイサービスの開催 ●健康教室の開催	●認知症サポーター養成講座の開催 ●ミニデイサービスの開催 ●健康教室の開催	●認知症サポーター養成講座の開催 ●ミニデイサービスの開催 ●健康教室の開催	●認知症サポーター養成講座の開催 ●ミニデイサービスの開催 ●健康教室の開催	
・認知症サポーター養成講座、ミニデイサービス、健康教室の開催（女性部と連携し、3年間で全支部実施）	・各項目を7支部中3支部実施	・コロナ禍のため実施を見送り	・各項目を7支部中2支部実施（2か年計5支部）	・各項目を7支部中2支部実施（3か年計7支部）	営農支援課
③組合員のデジタル技術向上に向けた支援	●JAスマートフォン教室等の開催	●JAスマートフォン教室等の開催	●JAスマートフォン教室等の開催	●JAスマートフォン教室等の開催	
・JAスマートフォン教室等の開催	・取組件数 1団体	・女性部役員対象（11名）	・取組件数 1団体（2か年計2団体）	・取組件数 3団体（3か年計3団体）	営農支援課

●地域密着型サービスの展開

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標				担当部署
	令和4年度	令和4年度の取組み実績	令和5年度	令和6年度	
①農業領域への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●農業融資体制の構築・強化 ●貸出強化プランの実践 ●営農経済事業部門と連携し、相談機能の充実 ●農業者向け資産形成・運用セミナーの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●農業融資体制は次年度以降に向け整備 ●貸出強化プランは実践し計画以上の成果となった ●TACと連携し同行訪問を行った ●農業者向け資産形成・運用セミナーはコロナ禍のため開催を見送り 	<ul style="list-style-type: none"> ●農業融資体制の構築・強化 ●貸出強化プランの実践 ●営農経済事業部門と連携し、相談機能の充実 ●農業者向け資産形成・運用セミナーの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●農業融資体制の構築・強化 ●貸出強化プランの実践 ●営農経済事業部門と連携し、相談機能の充実 ●農業者向け資産形成・運用セミナーの開催 	融資課
・農業融資新規実行額 ・農業融資残高 ・農業者向け資産形成・運用セミナーの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・農業融資担当者の配置を検討 ・農業融資新規実行額 190百万円 ・農業融資残高 596百万円 ・農業資金担当者育成プログラムへTACを参加 ・生産部会等でセミナーを開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業融資担当者は次年度以降に配置 ・農業融資新規実行額165百万円 ・農業融資残高 1万円 ・育成プログラムへのTAC参加は次年度以降に見送り ・生産部会等のセミナーは未開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業融資担当者をローンセンターへ配置 ・農業融資新規実行額 195百万円 ・農業融資残高 619百万円 ・各管内でセミナーの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業融資担当者をローンセンターへ配置 ・農業融資新規実行額 200百万円 ・農業融資残高 643百万円 ・各管内でセミナーの開催 	融資課
②生活資金ニーズへの対応	<ul style="list-style-type: none"> ●住宅ローン提携先との連携強化で住宅ローンの伸長 ●JAネットローンの取組強化 ●貸出業務本店集約化 ●Web広告の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●住宅ローン提携先との連携強化により計画以上の伸張 ●JAネットローンは貸出システム本格稼働後に取組強化 ●貸出業務の本店集約は次年度以降に持越し ●マイカーローンWEB広告を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●住宅ローン提携先との連携強化で住宅ローンの伸長 ●JAネットローンの取組強化 ●Web広告の実施 ●提携住宅業者との連携施策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●住宅ローン提携先との連携強化で住宅ローンの伸長 ●JAネットローンの取組強化 ●Web広告の実施 ●提携住宅業者との連携施策の実施 	融資課
・住宅ローン新規実行額 ・Web広告効果	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅ローン新規実行額 3,300百万円 ・Web広告はマイカーローン以外を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅ローン新規実行額 4,275百万円 ・Web広告は検討の結果マイカーローンを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅ローン新規実行額 3,600百万円 ・提携住宅業者と連携しJA住宅ローンのPRの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅ローン新規実行額 3,900百万円 ・提携住宅業者と連携しJA住宅ローンのPRの実施 	融資課
③資産形成・運用ニーズへの対応	<ul style="list-style-type: none"> ●LPCを活用した提案活動の実施 ●推奨資格の積極的な取得を促し、人材育成 ●セミナーの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●資産形成サポートプログラム終了後も継続して実施 ●資産運用形成セミナーを開催（10/8）し15名の参加 	<ul style="list-style-type: none"> ●LPCを活用した提案活動の実施 ●推奨資格の積極的な取得を促し、人材育成 ●セミナーの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●LPCを活用した提案活動の実施 ●推奨資格の積極的な取得を促し、人材育成 ●セミナーの開催 	金融課
・投信契約残高等	<ul style="list-style-type: none"> ・投信残高 1,500百万円 ・つみたてNISA獲得件数 500件 ・iDeCo獲得件数 10件 	<ul style="list-style-type: none"> ・投資信託残高 546百万円 ・つみたてNISA 収得件数 148件 ・iDeCo 収得件数 3件 	<ul style="list-style-type: none"> ・投信残高 4,111百万円 ・つみたてNISA獲得件数 500件 ・iDeCo獲得件数 20件 	<ul style="list-style-type: none"> ・投信残高 5,694百万円 ・つみたてNISA獲得件数 500件 ・iDeCo獲得件数 30件 	金融課
④資産相談機能の提供	<ul style="list-style-type: none"> ●専門家を活用した相続相談会・相続セミナーの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●コロナ禍のため、相続セミナーは開催を見送り 	<ul style="list-style-type: none"> ●専門家を活用した相続相談会・相続セミナーの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●専門家を活用した相続相談会・相続セミナーの開催 	資金運用課
・相談会実施	<ul style="list-style-type: none"> ・相談会開催の検討に向けた協議 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため、相談会の開催は見送り 	<ul style="list-style-type: none"> ・各管内で年1回開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・各管内で年1回開催 	資金運用課
⑤全契約者・組合員に寄り添う活動の実践	<ul style="list-style-type: none"> ●全契約者、組合員への3Q活動の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ●契約者の年齢やひと保障の保障充足状況を踏まえ、対面と非対面の強弱をつけた3Q活動を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ●全契約者、組合員への3Q活動の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ●全契約者、組合員への3Q活動の実践 	共済課 推進課
・ライフプランにあわせた細やかなニーズ喚起と安心・満足の提供	<ul style="list-style-type: none"> 3 Q訪問(オンライン面談含む)による近況確認・あんしんチェック、3 Qコール(電話による近況確認)活動実施率100% 	<ul style="list-style-type: none"> ・3 Q訪問による近況確認実施率99.2% ・3 Qコールによる活動実施率1.5% ・あんしんチェック実施率40.0% 	<ul style="list-style-type: none"> 3 Q訪問(オンライン面談含む)による近況確認・あんしんチェック、3 Qコール(電話による近況確認)活動実施率100% 	<ul style="list-style-type: none"> 3 Q訪問(オンライン面談含む)による近況確認・あんしんチェック、3 Qコール(電話による近況確認)活動実施率100% 	共済課 推進課